カモシカ対応運動　実践（参考）様式

○　カモシカ対応運動スローガン　○

～　みんなで考え　みんなで実践　会社、団体、地域をあげて広がる　安全職場の輪　～

「転倒」、「はさまれ・巻き込まれ」及び「墜落・転落」の“３つの型”の撲滅を目指して、事業場における日常の作業行動に関連して**「起きるかもしれない」、「もしかしたら起こり得る」**などの危険要因に対して、その要因が生じた場合の対応を考えてみよう！！

また、対応については「事業主」、「安全スタッフ」及び「労働者」のそれぞれの立場で「何をすべきか」を考え、必ず実行に移し、徹底するよう労使一丸となって取り組み、安全・安心の輪を広げよう！！

実践日　　年　　月　　日（　）

所属（課・係）名　　役職氏名

（例）もしかしたら、□□（作業）中、○○して、

△△「事象（例：転倒など）」するかもしれない（カモシカ事例）ので…◎◎（カモシカ対応）する。”

【想定される事象（カモシカ事例）】	
	a
	b
	c

※労働者の立場からできること、気をつけること、ルールや作業手順を守って実践すること　など

想定された事象への対応（カモシカ対応）	
	(a)
	(b)
	(c)

安全行動宣言　（私は、□□作業中、もしかしたら○○して△△するかもしれないので、◎◎します！）